

令和8年

2月 給食献立表

福田こども園

実施日	曜日	三未 10時おやつ	昼食献立名	三未加算食 (ひよこ・たんぽぽ・ひまわり組)	3時おやつ	材料と体内での働き		
						熱と力になるもの	血や肉や骨になるもの	体の調子を整えるもの
2月16日	月	牛乳 コーンフレーク	マーボー大根 ナムル 焼きししやも		牛乳 スコーン	コーンフレーク、砂糖 ごま、小麦粉、バター	牛乳、豚ひき肉 厚揚げ、赤みそ ししやも	人参、大根、玉ねぎ 干しいたけ、ねぎ きくらげ、しょうが ほうれん草、もやし
3月17日	火	牛乳 せんべい	鶏肉の塩こうじ焼き ほうれん草の白和え 納豆		牛乳 チーズ蒸しパン	せんべい、砂糖 さつまいも、ごま 小麦粉、バター	牛乳、鶏肉、ちくわ 豆腐、白みそ、納豆 かつお節、チーズ ひじき、もみのり	ほうれん草、人参 ねぎ
4月18日	水	牛乳 ビスコ	鯖の竜田揚げ ひじきの炒め煮 みそ汁	菜めし	牛乳 きなこクリームサンド	ビスコ、砂糖、バター 食パン	牛乳、鯖、油揚げ ひじき、みそ、豆腐 かつお節、きな粉	しょうが、人参、レンコン しめじ、大根、ねぎ 小松菜
5月19日	木	牛乳 クラッカーサンド	カレーうどん 青菜のごま酢和え りんご		牛乳 菓子・昆布	クラッカー、ジャム、菓子 砂糖、うどん、ごま カレールウ	牛乳、豚肉、ツナ わかめ、昆布	人参、ごぼう、玉ねぎ 小松菜、もやし りんご
6月20日	金	牛乳 ビスケット	筑前煮 白菜の塩昆布和え みかん		牛乳 ブラウニー	ビスケット、じゃがいも 砂糖、米粉、バター	牛乳、鶏肉、豆腐 塩昆布、ちりめん	人参、レンコン、ごぼう 白菜、干しいたけ さやいんげん、小松菜 こんにゃく、バナナ
7月21日	土	お茶 ミニドーナツ	プルコギ丼 わかめスープ グレープフルーツ		お茶 菓子	ミニドーナツ、菓子 砂糖、ごま	牛肉、赤みそ わかめ、豆腐	玉ねぎ、人参、にら しいたけ、グレープフルーツ
9月25日	水	牛乳 せんべい	鶏肉のゆかり揚げ 土佐酢和え バナナ		牛乳 マフィン	せんべい、砂糖 小麦粉、バター	牛乳、鶏肉、卵 かつお節	人参、キャベツ 小松菜、バナナ
10月24日	火	牛乳 ウエハース	鮭のちゃんちゃん焼き すまし汁 いよかん		牛乳 おでん	ウエハース、砂糖 じゃがいも	牛乳、鮭、白みそ 平天	キャベツ、ピーマン、人参 玉ねぎ、えのき ねぎ、大根、白菜 いよかん、こんにゃく
12月26日	木	牛乳 オレンジ	いも煮 菜の花のおかか和え 小魚ごま風味		牛乳 菓子・小魚	菓子、さといも 砂糖、ごま	牛乳、豚肉、厚揚げ 小魚、かつお節 ちりめん	人参、大根、ごぼう しめじ、白ねぎ、コーン キャベツ、菜の花 こんにゃく、オレンジ
13月27日	金	牛乳 乳ボーロ	食パン 白菜のクリームシチュー グリーンサラダ	ブロッコリーの 塩ゆで	お茶 おにぎり	乳ボーロ、じゃがいも 砂糖、食パン シチュールウ	牛乳、鶏肉 ちりめん	人参、玉ねぎ、白菜 グリーンピース、クリームコーン キャベツ、きゅうり ブロッコリー
14月28日	土	お茶 ビスケット	豆乳担々麺 小松菜の和え物 パン缶		お茶 菓子	ビスケット、菓子、ごま 中華麺、砂糖	豚ひき肉、みそ 豆乳	玉ねぎ、白ねぎ 干しいたけ、パン缶 チンゲン菜、小松菜 もやし

☆17日(火)

誕生会特別献立

鬼の子ランチ、黄にらのすまし汁、いちご

☆27日(金)

参観日

3時のおやつ
甘納豆のパウンドケーキ
二色サンドイッチ年少以上の組は、鬼の子の顔を
自分で作ります！

～食育通信～

令和8年2月発行
山形市山形こども育成局
保育・幼児教育課
幼保連携課

小さなお口に大きな注意！窒息事故防止のために知っておきたいこと

食べ物や飲み物が誤って喉に詰まったり、食道ではなく気管（呼吸の管）等に入ってしまうことがあります。これが原因でおせたり息がしにくくなったり、場合によっては息ができなくなり窒息事故を起こすことがあります。

どの食材にも窒息事故につながる可能性があります、特に注意が必要な食品もあります。

●使用を避けたい食品

粘着性が高く、飲み込みにくい



もち



白玉団子

弾力性があり、噛み切りにくい



いか



こんにゃく

～使用する場合は留意点～

糸こんにゃくで代用する

球形や大きさから、気道に入りやすく、つまりやすい



乾いたナッツ・豆類



うずらの卵



アメ類・ラムネ



ミニトマト

～使用する場合は留意点～

4等分して形や大きさを変える



個装チーズ

4等分して形や大きさを変えて、口内に残る皮も取り除く

加熱して形や大きさを変える



ぶどう・さくらんぼ

ご飯やパンなど日頃食べられている食品でも詰まる可能性があります。

安全に食べるために意識しましょう。

- ・急いで飲み込まず、ゆっくりよく噛んで食べる。
- ・食事中は、汁物やお茶などを適宜とって、口や喉を湿らせる。
- ・食べている間は大人が見守る。

